

2023(令和5)年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～

部局名	防災危機対策局
役 職	危機管理監兼局長
氏 名	伊藤 達彦
連絡先	0595-22-9640(内線2850)



業績目標の達成状況
5. 先進的な取り組みを行い、成果があった
4. 達成水準を上回る成果があった
3. 業績目標を達成した
2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった
1. 業績目標に取り組まなかった

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段
◎部局目標1	関連の施策・基本事業No 2-1・①		
災害などの危機に強くなる	風水害、地震等の災害種別に応じた拠点・指定避難所(以下「指定避難所等」という。)の見直し	〈現在の状態〉 災害種別に応じて一時避難の場として開設される市の指定避難所等112箇所について、開設状況が明確にされていない。 ↓ 〈達成目標〉 ・災害リスクに加えて、耐震・老朽化を考慮した避難所施設の選別を完了させる。 ・災害種別に応じた指定避難所施設の開設基準を決定する。 ・上記結果を伊賀市地域防災計画に反映する。 ※目標が達成した状態 地域の特性に応じた、適切な指定避難所を位置付けることで、地域の防災力の強化につながる。	・地域連携部等と連携をして地域に理解ある見直しを進めるとともに、地域で策定する避難所運営マニュアルの策定への支援を強化する。 ・伊賀市地域防災計画の修正するほか、伊賀市防災・情報アプリ(ハザードン)のマップ画面等において開設状況を周知できる仕組みを構築する。
◎部局目標2	関連の施策・基本事業No 2-1・②		
災害などの危機に強くなる	市民の安全に資するための職員及び組織の危機意識の向上	〈現在の状態〉 災害等の危機対応について、職員の実践的な経験が十分でない。また、危機事案等に対する組織的対応の経験も少ない。 ↓ 〈達成目標〉 ・全ての職員が災害等の危機に関する訓練や研修に参加し、危機管理関係計画等に基づく対応マニュアル策定に関係部局が取り組んでいる(年度内10マニキュアル以上策定)。 ※目標が達成した状態 職員の災害等の対応能力が高まるとともに、災害等の危機への組織対応力の維持、強化が図られる。	・職員を対象とした研修・訓練 職員安否確認訓練 防災アドバイザーによる職員研修 伊賀市総合防災訓練 ・部局内調整に基づいた計画的なマニュアル策定

達成状況(自己評価)	理由
3	伊賀市防災・情報アプリ(ハザードン)のマップ画面等に避難所の開設状況を掲載する仕組みを構築し、令和5年9月から運用を開始するとともに、開設基準の見直しを行い地域防災計画に反映した。また、地域の防災訓練を通じ、避難所運営マニュアルの策定に取り組んだ。
3	職員の実務能力の向上を図るため、職員を対象とした安否確認訓練、防災アドバイザーによる災害図上訓練を実施し、災害対策本部設置レベルの災害時において、部局間の連携がとれた対応に繋げることができた。また、伊賀市地域防災計画に災害対策基本法等の改正内容を反映するため、伊賀市防災会議で承認を得て修正したほか、危機事案に対応するためのマニュアル作成に努めた。